

令和3年度

川口市立戸塚西中学校

交流体験



全学年

特色

- パラリンピック陸上競技メダリストの澤田優蘭選手、ガイドランナーの塩川竜平さんを迎え、パラスポーツについての講話とガイド体験を交えた特別講演会『ガイドランナーと戦う夢の舞台』を実施した。生徒に、障害、平等、パートナーシップなどの理解を深め、ユニバーサルな視点を育む事をねらいとしている。
- 3学年は2年前に澤田選手からパラスポーツについての講話を聞いており、東京2020に出場する澤田選手を応援していたので、メダルを持っての凱旋に感激もひとしおだった。今回、ガイドランナーの話の聞き、困難でも支援があれば“何事にも挑戦”できることや高い目標に向かって互いに信頼し高め合う姿を学ぶことができた。

生徒の感想

- “どんな時も笑顔でポジティブ”前方が見えにくく怖い中、一度離れた陸上を諦めずに、全力で取り組む姿を見習いたいです。
- 陸上競技を見る時、選手の目となってサポートしているガイドランナーの存在や凄さを知って注目してみようと思いました。
- プレッシャーに負けない方法等、選手の言葉が心に残りました。

成果

- 東京2020の体験談を聞いたり、実際の2人の走りやメダルを見たりして、大きな感動があり、パラスポーツに興味を持つ生徒がとても多かった。
- 2人の言葉から、障害や身近な困難にぶつかっても乗り越える勇気をいただく機会となった。共に協力し合い、みんなが幸せな環境を作りたいなどポジティブな意見や心境の変化が見られた。